

【別紙様式】

平成 26 年度 津山市立新野小学校

改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12 月）

学校の取組・改善方法 <small>（課題に対する改善方法）</small>	進捗状況 <small>（学期末時点）</small>	3 学期及び来年度へ向けて <small>（具体的な達成目標や数値目標等）</small>
<p>学習規律を高め、学習に主体的に取り組めるように、校内でのきまりを改めて共通理解し、全体で取り組んでいく。 （学習のきまりを明文化したカードを作り、掲示したり、指導に使ったりする。）</p>	B	<p>共通理解したことを、より徹底させる。（7つの重点ポイント） （特に、返事・姿勢・学習用具は重点的に。） 指導の振り返りシートを活用する。（10月末、2学期末 済） （学年末に向けてめあてをはっきりさせて取り組む。）</p>
<p>「家庭学習の時間の充実」をめあてとして、中学校区の取り組みとタイアップさせながら、学校独自の取り組みを進め、強化していく。 家庭学習の内容を充実させるために、校内で研修をし、自主学習を進めていく。</p>	B	<p>家庭学習の充実に向けて...「新野っ子ウィーク」(9月85%) (1月...90%目標) 「勝北っ子ウィーク」(10月、12月、2月)(80%以上目標) 児童へのアンケートの実施(学期ごと) 指導の振り返りシート...家庭学習の内容について情報交換 「自主学習」を進めていく。</p>
<p>授業改善をはかり、自分の考えを伝え合ったり、ノートに書いたりする活動を意図的に位置づけていく。 授業の振り返りも大切にし、しっかりノートに書かせていく。 授業のスタイルを決め、つきたいいろいろな力を見通して、授業作りの工夫をしていく。</p>	B	<p>ノートを有効に活用できる指導を工夫する。 統一したカードを利用して授業スタイルをしっかり組む。 学力テストの分析などから、各学年の指導内容やその系統性を研修し、指導に生かす。全国や県の学力テストの過去問題にも取り組む。(A問題を中心に)</p>

進捗状況・・・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」

「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」